

## 【負担限度額認定申請における預貯金通帳等の提出対象】

### I. 対象者

①本人

②配偶者（内縁関係も含む）…施設入所やその他の事情で住所が別であっても必要です。

### II. 必要な書類について

資産の種類	ご提出いただくもの
預貯金 (総合・普通・定期・定積等)	口座がある通帳・証書すべて（原本を持参ください） ※最新の記載情報になるよう記帳してください。 ※申請時から3か月前までの記録を確認します。最新の通帳に3か月前の記載がない時は、繰越前の通帳も持参してください。 ※インターネットバンキングの場合は、ウェブサイトで口座名義人氏名及び口座番号と、直近3か月分の収支がわかるページを印刷。 ※直近3か月内で口座から引き出した金額は現金とみなす場合があります。（支払い等に充てた場合はその領収書をご用意ください。）
有価証券 (株式・国債・地方債・社債など)	証券会社や銀行の口座残高が確認できるもの (取引残高報告書など) ※ウェブサイトの印刷も可。
金・銀（積立購入含む）など、購入先の口座残高によって時価評価額が容易に把握できる貴金属	購入先の銀行等の口座残高が確認できるもの ※ウェブサイトの印刷も可。
投資信託	銀行、信託銀行、証券会社等の口座残高が確認できるもの（取引残高報告書） ※ウェブサイトの印刷も可。
現金（タンス預金等）	自己申告
負債 (借入金・住宅ローンなど)	金銭消費貸借契約・残高証明書など ※負担を加味すれば認定要件を満たすと見込まれる場合のみ提出。

※ご提出いただいた書類は、受付職員がコピーした後すみやかにお返しいたします。

※預貯金通帳以外は、コピーでも可といたします。

### Ⅲ. 申請に必要な記載事項

※申請の際、確認に必要なページです。

#### ① 表紙を1枚めくったページ

店番号	口座番号
999	12345678
オオタ タロウ 様	
〇〇銀行	
〇〇支店	

【確認すること】

- ・金融機関名、支店名
- ・口座名義人氏名
- ・口座番号
- ・口座の種類  
(総合・普通・定期・定積の種類)

#### ② 普通預(貯)金の最終残高ページ

普通預(貯)金			
年月日	お支払金額	お預り金額	差引残額
1 6-4-1	繰越		1,000,000
2 6-4-7	100,000	CD	900,000
3 6-5-1	150,000	CD	750,000
4 6-6-10	2,192	電話料	747,808
5 6-6-15	国民厚生年金	186,526	934,334
6 6-6-28	30,000	CD	904,334
7 6-7-1	50,000	CD	854,334
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			

【確認すること】

- ・預貯金残高
- ・申請直前の年金振込の記録
- ・直近3か月の出し入れ

※申請する前に必ず記帳をしてください。

※通帳の繰越をした場合は、新旧両方の通帳を用意してください。

※大口出金がある場合は、理由をおたずねします。大口の支払いがあった場合は、その領収書をご用意ください。

#### ③ 定期預(貯)金のページ

定期預(貯)金・担保明細				
証書番号	お預り年月日	お預り金額	利率	満期日
111	2-6-1	1,000,000	0.01%	7-6-1

【確認すること】

- ・預貯金残高

※定期がない場合でも、「ない」事を確認させていただきます。

通帳の画像はすべてイメージです。



虚偽の申告により不正に支給を受けた場合は、介護保険法第22条1項に基づき、「支給された額+最大2倍の加算金」を返還していただくことがあります。